

吾れ本比の土に來たれるは、

法を伝えて迷情を救わんとなり。

一華五葉を開き、結果自然に成ず。

得失は縁に従い、心に増減無く、

喜風にも動ぜず、冥らずして道に順ず。

仰ぎ冀くは三宝、俯して照鑑を垂れたまえ。

山門此の日、恭しく道場を莊嚴し、虔んで香華灯燭、

祝餅茶菓珍饈を備え、觀世音菩薩普門品偈、般若心經、

消災呪を誦誦す。

集むる所の功德は、初祖菩提達磨円覚大師和尚の

真前に回向し、法を伝えて迷情を救わる恩徳に報い奉る。

専ら祈るところは、仏法興隆、国土安穩、山門鎮靜、

火盜潜消、本日参詣の善男子善女人、各々心願成就、

諸災消除、福寿無量、諸縁吉祥ならんことを。

伏して願わくは、達磨大師の大願説法を蒙り、迷情の

心を安ぜんことを。

十方云々